

省エネ基準達成率の表示について



このマークは商品の年間給湯保温効率又は年間給湯効率、及び省エネルギー法目標基準値に対する達成率を記載してある場所を明示するものです。商品を選択するときにご参考になさってください。

- 省エネルギー法目標年度2025年度機種と2017年度機種について併記して表示しています。
- また併記されている目標年度2017年度の表示につきましては、前回目標年度時における基準達成率となります。

- 基準達成率100%未満の場合は、省エネマークの色をオレンジで表示しています。（マーク表示も可）



省エネ基準について

<2025目標年度省エネ基準について>

区分名	想定世帯	貯湯缶数※2	貯湯容量	仕 様	省エネ基準値
A	少人数※1	—	—	一般地	3.0
B				寒冷地	2.7
C	標準	一缶	320L未満	一般地	3.1
D				寒冷地	2.7
E			320L以上 550L未満	一般地	3.5
F				寒冷地	2.9
G		550L以上	—	一般地	3.2
H				寒冷地	2.7
I		多缶	—	一般地	3.0
J				寒冷地	2.7

<2017目標年度省エネ基準について>

仕様	保温機能※3	貯湯缶数※2	貯湯容量				少人数※1
			240L未満	240L以上 320L未満	320L以上 550L未満	550L以上	
寒冷地仕様 以外	有	一缶(区分名)	2.8(1)	2.8(9)	3.3(17)	2.9(25)	2.4(33)
		多缶(区分名)	2.4(2)	2.8(10)	2.8(18)	2.5(26)	
	無	一缶(区分名)	3.0(3)	3.2(11)	3.2(19)	2.9(27)	2.8(34)
		多缶(区分名)	2.6(4)	2.8(12)	2.8(20)	2.5(28)	
寒冷地仕様	有	一缶(区分名)	2.3(5)	2.3(13)	2.7(21)	2.4(29)	2.0(35)
		多缶(区分名)	2.0(6)	2.0(14)	2.3(22)	2.1(30)	
	無	一缶(区分名)	2.6(7)	2.7(15)	2.7(23)	2.5(31)	2.4(36)
		多缶(区分名)	2.3(8)	2.3(16)	2.3(24)	2.2(32)	

詳しくは一般社団法人日本冷凍空調工業会ホームページをご参照ください。

※1. 「少人数」とは、2人世帯を想定しています。

※2. 貯湯缶数の「多缶」とは、湯水を貯蔵できるタンクの数が2缶以上のものを表しています。

※3. 保温機能とは、ふろの湯を保温する機能の「有」・「無」を表しています。

省エネルギーラベルの表示について

ガス・電気などのエネルギー種別を問わず、温水機器全体の中での省エネ性能を比較することができます。

家電製品の省エネ情報を表示する、温水機器の統一省エネラベルが2021年10月から、よりわかりやすい表示へと変わりました。

ご購入の際は新しくなった統一省エネラベルに、ぜひご注目ください。



多段階評価点

市場における製品の省エネ性能を高い順に5.0～1.0までの41段階で表示します。

年間目安エネルギー料金

当該製品を1年間使用した場合の経済性を、年間目安エネルギー料金で表示します。

※年間目安エネルギー料金とは、年間の目安電気料金を指します。

QRコード表示

QRコードを読み込んで、使用地域や世帯人数に合わせた省エネ性能を調べることができます。